



IGMP スヌーピングの設定

この章は、次の内容で構成されています。

- [VXLAN を介した IGMP スヌーピングの設定 \(1 ページ\)](#)

VXLAN を介した IGMP スヌーピングの設定

VXLAN を介した IGMP スヌーピングの概要

デフォルトでは、VXLAN 上のマルチキャストトラフィックは、ブロードキャストおよび不明なユニキャストトラフィックと同様に、VNI/VLAN でフラッディングされます。IGMP スヌーピングを有効にすると、各 VTEP は IGMP レポートをスヌーピングし、マルチキャストトラフィックのみを対象の受信者に転送できます。

IGMP スヌーピングの設定は、通常の VLAN ドメインでの IGMP スヌーピングの設定と VXLAN で同じです。IGMP スヌーピングの詳細は、『*Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Multicast Routing Configuration Guide, Release 7.x*』の「[Configuring IGMP Snooping](#)」を参照してください。

VXLAN を介した IGMP スヌーピングに関する注意事項と制限事項

VXLAN を介した IGMP スヌーピングに関する注意事項と制限事項は次のとおりです。

- VXLAN を介した IGMP スヌーピングは FEX メンバー ポートを経由した VLAN ではサポートされません。
- VXLAN を介した IGMP スヌーピングは IR とマルチキャストアンダーレイの両方でサポートされます。
- VXLAN を介した IGMP スヌーピングは、BGP EVPN トポロジでサポートされます。フラッディングおよび学習トポロジではありません。

VXLAN を介した IGMP スヌーピングの設定

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	switch# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	switch(config)# ip igmp snooping vxlan	VXLAN VLAN の IGMP スヌーピングを有効にします。VXLAN VLAN のスヌーピングを有効にするには、このコマンドを明示的に設定する必要があります。
ステップ 3	switch(config)# ip igmp snooping disable-nve-static-router-port	このグローバル CLI コマンドを使用して、VXLAN 経由の IGMP スヌーピングを設定し、静的 mrouter ポートとして NVE を含めないようにします。VXLAN を介した IGMP スヌーピングには、デフォルトで mrouter ポートとして NVE インターフェイスがあります。